2018 年度　プログラム(予定)

こうべ　森の小学校

4月22日(日)　ようこそ森へ
終了しました
～ネイチャーゲームなど～

5月27日(日)　森のすみか
森のかくれがをつくろう

7月22日(日)　森と水
せせらぎハイキング

9月30日(日)　森とアート
森の持つ色　草木染め

10月28日(日)　森の文化祭

12月22日(土)　森の植物
森からの贈(おく)り物
＊森林植物園で開催します

3月24日(日)　森のエネルギー
たき火でお料理
4月～12月のプログラム参加者のみ受け付け

こうべ　森のようちえん

4月22日(日)　ようこそ森へ
終了しました

5月27日(日)　森のすみか
もりのすみかをつくろう

7月22日(日)　森と水
せせらぎハイキング

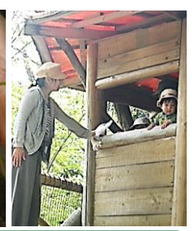
9月30日(日)　森とアート
いろ色クラフト

10月28日(日)　森の文化祭

12月22日(土)　森の植物
このみのコレクション
＊森林植物園で開催します

3月24日(日)　森のエネルギー
かまどレストラン
4月～12月のプログラム参加者のみ受け付け

4月のプログラム、楽しかったよ♪　詳しくは、次号通信をみてね



こうべ森の小学校はアサヒ飲料株式会社の支援を受け、神戸市建設局 森林整備事務所と市民スタッフが協力して、活動を行っています。　「森小･幼通信」は、南家が編集しました。

もりしょう　よう　つうしん　森小･幼 通信 1号

2018 年度

こうべ森の小学校＆森のようちえん

5月の活動予定

参加者募集

27日(日)　再度(ふたたび)公園

もりのすみか

募集期間：5月1日～8日必着

- 応募者多数の場合抽選となります。
- 募集期間以降でも空があれば受付ています。お問い合わせください。

森の小学校

きみならどんな巣(す)をつくる？森と生きものの住処(すみか)

【受付開始】10：15～　再度公園　ログハウス前
【対象者】　小学生～大人　40名
【森の案内人】伊藤嘉範（森林インストラクター）
南家聡一郎（森林インストラクター）

プログラム　10:30～15:00
- 巣作りの基本テクニック伝授！
- 場所決め＆材料あつめ！
- さあいよいよ巣作りスタートだ！
- 完成した巣で過ごしてみよう！

天候により活動の内容が変更される場合があります。

森のようちえん

もりのおうち　午前の部 10:30～12:00　午後の部 13:30～15:00

～森におうちをつくろう♪～

【対象者】幼稚園年少～6歳　親子50名
※2018年3月31日時点で3才以上の人を対象
【森の案内人】大月傑(自然体験教育指導者)

こうべ森の小学校は
アサヒ飲料株式会社の支援により 実施しています。

申込み方法

- 参加ご希望の方は「郵便番号」「住所」「TEL」「氏名」「こどもは学年または年齢」を郵便・FAX・E-mailにてお申込みください。森のようちえんにつきましては、希望の時間帯もお知らせください。
- 持ち物・詳細については参加者への案内にてお知らせします。

お申込み・お問合せ先：
神戸市北区山田町下谷上字中一里山 4-1　再度公園内
神戸市建設局公園部森林整備事務所
TEL：078-371-5937　FAX：078-371-1087　（祝日を除く月曜～金曜の8：45～17：30）
URL：http://kobe-mori.jp/morishou_hp/　E-mail：morishou@kobe-mori.jp

二月（森のエネルギー）活動報告

<ジュニアリーダー>
もちのん、おたま、シェイク、みっふぃー
裏方：ふくちゃん

森の小学校

森のリーダー：伊藤嘉範(ほねっこ)　南家(がくさん)

森のエネルギーを使おう　～たき火でわくわくクッキング！～

3 月 25 日（日）　10:00～15:30

「赤く燃える火を見たことある？」と聞かれれば、多くの子どもたちは、「ある！」と答えるだろう。でも、日常生活で赤い火を見ることは、確実に減っている。「マッチを擦れない」「ライターを使えない」そんなことはあたりまえ♪使う必要もない。

今日は、マッチが無い時代に使われていた道具で、着火にチャレンジ！まずは、焚き木拾いと石拾い。焚き木は、燃料に！「ポキッと折れる木が燃えやすいよ」。アッという間にリアカー一杯に！石は、火打石に！「割れやすい石は、使いにくいよ」。「山にあるかな？」「川にあるかな？」「この石は、割れにくいかな？」あっちへ行ったりこっちへ行ったり、石と石をぶつけたり！やっと見つけた火打石。さあ、火は付くかな？火打ちがねと拾った石をカンカンと、こする様に打ち合わせると。「ヤッター　！」「火花や！」火花を簡単に燃えるホクチに落とす。「点いた！煙や♪あー消えた」煙が出てもなかなか火が点かない。最後に点けたのは、ジュニアリーダー(学生スタッフ)。燃えたホクチが　焚き木に移され　、森のエネルギーの取り出しに成功。持って来た食べ物をたき火で温め、あー美味しい🔥。

最後は、森のエネルギーを使って焼き板づくり。みんなニッコリ☺　森小最高(*^^)v　　文：学山

みんな友達。友達にご挨拶！

薪を拾いに山へ出発

山で薪拾い

リアカーは薪で一杯

拾った石でファイヤー🔥

良い石無いかな？

あっ

最後は焼き板づくり☺

森で楽しい料理♪

～楽しかった事～

・木や石で食べる準備ができた。
・火で工作ができた。

その感動を、わかちあう。
Asahi SOFT DRINKS
こうべ森の小学校・森のようちえんは
アサヒ飲料株式会社の支援により
活動しています。
アサヒ飲料 環境活動推進キャラクター エコまる＆ニコまる

森のようちえん

森のリーダー：大月傑(つっきー)　　はるちゃん

かまどレストラン　～たきぎを燃やしてお料理しよう♪～

3 月 25 日（日）①10:00～12:00　②13:30～15:30

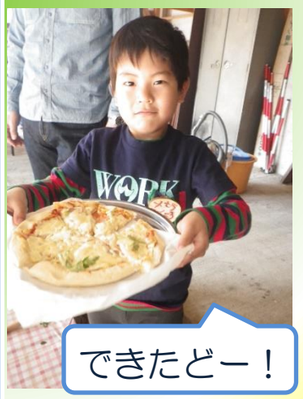
5～6 つのチームに分かれて、それぞれのかまどに火を起こしました。子どもと大人が協力して、うまく薪を燃やすことができました。かまどが熱くなるのを待つ間にピザを作ります。ピザの生地にトマトソースを塗り、春キャベツ、ベーコン、最後にチーズをのせました。いよいよ熱くなったかまどにピザを入れて、焼けたかどうか様子を見ながら、５分から 10 分ぐらいすると香ばしく焼き上がりました。そして一緒に作ったグループの仲間と一緒においしく味わいました。

今は、お家で薪を燃やしてお料理することはあまり無いけど、つっきーのお母さんやお父さんが子どもの頃は、薪を燃やしてお料理したり、お風呂を沸かしたりしていました。100 年前も、1000 年前も、１万年前も、ずーっと人間は薪を燃やして暮らしてきました。そう考えると、今のように石油やガスや電気を使うようになったのは、とても最近のことです。石油やガスは使えばなくなってしまうけど、木を育て森を守っていれば、長い間くり返し、木を燃やして暮らせたのです。そんなふうに、人間の暮らしを支えてくれる森を大切にしてほしいなあと思って、つっきーは森のようちえんの活動をしています。　　文：つっきー

火は、こうやってつけるんだよ🔥

けむい

のせちゃえ


できたどー！

ピザおいしいね。

ドラム缶のピザ窯！

もらったよ♪

午前

午後

～楽しかった事～

・子供達が主体的に火を点け料、料理をした。
・ピザがとってもおいしかった。